

「とくしまの目指すべき姿への提言」

徳島県総合計画審議会における提言	1
第1回（7月28日開催）	
第2回（9月7日開催）	
第3回（11月1日開催）	
県民等からの提言	6
1 とくしま円卓会議「新行動計画リレーフォーラム」	
東部会場（於：徳島市、平成18年9月24日開催）	
西部会場（於：美馬市、平成18年9月30日開催）	
南部会場（於：美波町、平成18年10月1日開催）	
2 しゃべり場とくしま	
勝浦郡（平成18年4月22日開催）	
つるぎ町（平成18年5月27日開催）	
板野郡（平成18年6月11日開催）	
名西郡（平成18年8月5日開催）	
吉野川市（平成18年9月17日開催）	
年代別（15歳～29歳、平成18年10月7日開催）	
3 「20年後のとくしまの姿、あなたの夢」募集	
県民等から作文を募集	
（募集期間：平成18年12月15日～平成19年1月10日）	
新行動計画に関する意識調査結果	17
e - モニターアンケート調査	
（調査期間：平成18年12月6日～12月19日）	

徳島県総合計画審議会における提言

審1回-第1回(7月28日) 審2回-第2回(9月7日) 審3回-第3回(11月1日)

大分類	小分類	提言の概要	備考
暮らし	健康・福祉	<p>(高齢者福祉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3世代同居の推奨による家庭内における世代間の交流、子育て、介護などの協力 ・高齢者の自立を促す施策、食の安全・生活習慣病対策などの展開で、元気なお年寄りづくり ・高齢者がICT技術を習得する場と、習得した高齢者を雇用する場の確保 ・「元気な高齢者」の強調だけでなく、病気や虚弱な方、寝たきりの高齢者の方にも目を向けた施策も必要 ・十分な介護保険制度を、現状のまま維持していく方法の検討 ・病気になった場合に本当に頼りになる介護保険制度について、上手な利用方法を県民にアピール <p>(障害者福祉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の授産施設における福祉制度の充実 ・施設利用料の負担増で、苦しい立場に置かれている障害者が増え自立を妨げており、負担の軽減が必要 ・精神障害者が住居に困らず、生き生きと生活できるような公的住宅制度の充実 ・学校における特別支援コーディネーターを増やし特別支援教育を充実 ・幼稚園、小中学校、高校において、障害を持った子ども達が、健常児と一緒に学習できる教育の場 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審3回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p>
	子育て・少子化対策・教育	<p>(子育て・少子化対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心してお産ができ、子どもを育てられるために、産婦人科と小児科の偏在の解消、医師の過酷な労働環境の改善、小児科の先生と研修医の育成 ・子どもを産むことから始まる子育て支援のために、助産師さんを確保する看護専門学校における助産学科の維持 ・自分の子供をしっかりと育てるための親の教育と、このための組織的で体系的な教育プログラムづくり ・子育ての資質向上のための研修など人材養成と、研修後の活動の場の提供 ・中高校生や大学生が赤ちゃんが可愛い、子育てが楽しいと思えるような機会を作り次世代を育成 <p>(人づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人主義や集団主義の考えでなく、パブリックとプライベートをつなげるコモン感覚を養成 ・権利義務意識とか法意識などのリーガルリテラシーを養うため、外国のように、小さい時からお年寄りに至るまでのリーガルマインド教育の実践 	<p>審1回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に誇りを持つ人材と同時に、国際的な視野や感覚で物事を考え判断できる人材の育成 ・奨学金による留学制度や派遣制度を設け、県民として貢献できる人材、国際的な視点を持つ人材を育成 ・希薄になっている人間関係を構築していくため、青少年を対象とした青年洋上大学のような地道な国際交流活動の場を設置 ・徳島県に来た外国人の方を先生として迎えることで、国際的な視野を持つ人材を育成 ・将来の東南アジア系の介護士の就労も想定し、英語以外の東南アジアの言葉も学習 <p>(学校教育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が子供に対してきめ細かな対応ができる教育環境の整備と、年齢構成が歪にならない計画的な教員採用 ・教師がもっと教育を受け、資質を向上をすることによる教育再生の実現 ・子ども達を教育するだけでなく、教育する立場の先生、教育委員会、政策立案者などが世代を越えて学べる教育環境づくり ・どこでも多様な知識や文化コンテンツに接する機会が与えられ、多様な情報の中で各自が判断して選択できるよう、情報の量と質を等しく全ての教育現場に提供 ・現在1・2年生対象の35人の少人数学級を30人学級にし、3～6年生における35人学級も実現 ・小学校高学年を対象としたスクールカウンセラー制度の導入 ・地域に子どもを戻すという観点から、過疎化に一層の拍車をかけるような小中学校や高校再編の再検討 ・外国人が徳島で快適に暮らせるためには、県庁・市役所・消防署など公共施設において外国語の喋れる人材が必要で、そのためには、子ども達に喋れる英語教育が必要 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p>
働き方	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島に行くと非常に労働環境が良いと外国人が感じ、そうした働きやすさを徳島から国中に広げていけるような社会 ・若年者に仕事があり、県外に行った子ども達が帰ってきて若年者が増えることで、高齢者に対する介護などで公に頼らない分野が増加 	<p>審2回</p> <p>審2回</p>
安全・安心	<p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民の防災意識がまだまだ低いので、公共建築の耐震化、住宅の耐震化、家具転倒防止等の減災等をしっかり施策化 ・南海地震対策について具体的に見えるストーリーを描き、それに向かって耐震改修を推進 ・改修の必要な古い住宅に住む方の多くが高齢者であり、こうした高齢者の意識変革 ・耐震改修や耐震診断の進まない理由の一つに、家の中を見られるのを嫌がる人が多いことがあり、郵便を用いた家屋平面図による簡易診断を導入 ・自助でできる家具の転倒防止を進めるために、県のPRなど具体的な施策を充実 	<p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・洪水防止対策としてポンプ車だけでなく、しっかりとした排水機を整備 <p>(医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、どこでも、誰もが十分な医療を受けられるよう、公的病院は赤字覚悟で良い医療環境を整備 ・赤字を抱える公的病院の必要性について県民の認識が必要 ・公共施設以外にも民間建築物、個人住宅など様々な所に使用されているアスベストに関する啓蒙活動や、相談に乗れるシステムづくり <p>(防犯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な凶悪犯罪などの影響で地域に対して閉じている家が増えており、昔のようなコミュニティの復活による地域力の向上が必要 ・幼児や児童生徒の安全を確保するためスクールガードや「こども110番」の利用の仕方を保護者に普及 	<p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p>
産業	農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が第一次産業で頑張ることができ、自然を活かした安全で美味しい食べ物が食べられる徳島の実現 ・結婚して子どもを生み育てられるような十分な収入が得られる第一次産業を確立することで、後継者不足を解消 ・森林資源が充実する中、機械の導入や性能の向上により持続可能な産業である林業を発展させ、山村地域を維持 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>
	商工業	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が徳島に居られるよう、LEDパレイ構想などの新産業や第六次産業の創造による産業の活性化 ・バイオマス利用を進め、環境に負担のかからない技術を世界に発信し、環境面だけでなく地域経済も振興 	<p>審2回</p> <p>審3回</p>
地域社会	環境	<p>(環境問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「環境首都とくしまの実現」のためには、長期的な取り組みが必要 ・徳島は不便だけれどもCO₂の排出量は少ないということのアピール ・全国、世界に先駆けて木質バイオマス以外も含めたバイオマスエネルギーの利用を推進 ・バイオマスなどの再生可能なエネルギーをベースとして、経済活動と環境保全を両立させる技術やノウハウを確立 ・水不足を生じさせないように、省エネとか省資源につながる取り組みを推進 <p>(循環型社会・リサイクル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理や下水道整備をはじめとする環境問題の積極的な施策 ・ごみ分別の徹底とリユースを推進するため、地域の協力、住民の理解、教育の手法を確立 ・警察の取り締まりの強化、ごみの所有者の捜査などによる不法投棄問題の解決と、ごみを町に捨てる罰金を取るなどの条例制定による街の美化 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたって被害を発生させることが懸念される過去の不法投棄ごみ対策も必要 <p>(自然環境の保全・景観整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花や桜が咲く風景など徳島に訪れたいくなるような良い風景を長期的に創造 ・自然を手付かずに残す区域と、利用しつつ保全する区域などに何段階かに区分し、重要な場所は国や県が買い上げて保護 ・ハンターを対象とした現在の鳥獣保護区ではなく、本当の意味での野生動植物の保護区を設定 ・吉野川河口付近の貴重な干潟の保全と復元、そこに棲む多くの絶滅危惧種の保護 ・河川などの公共工事における自然工法の推進 	<p>審3回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p>
文化・ 芸術・ スポーツ	<p>(文化・芸術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の文化の担う幼稚園児や小学生が、文化イベントにどんどん参加できる環境づくり ・1500人を収容でき、10tトラックが横付けできる演劇や音楽ホールの整備 ・徳島市中心部における映画館の維持 ・ひょうたん島をクルージングする時に灯台の役目を果たす広告塔のようなシンボルの設置 ・連についての資料整備や踊れる場所の案内などによる「阿波踊り」の充実 ・徳島は民家の宝庫と呼ばれており、地域の記憶の器としての古民家の保存継承と、その空き家の活用 <p>(スポーツ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「徳島スポーツ王国づくり」に向けた長期的な取り組み ・「健康県とくしま」を実現するための充実したスポーツ施設の整備 	<p>審3回</p> <p>審1回</p> <p>審3回</p> <p>審1回</p> <p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>
地域づく り・基盤 整備	<p>(地域づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくりには、地域の人達が自分達の地域の魅力に気づき、自分達の地域をどうするかを主体的に考える「住民参加」が不可欠 ・目指すべき地域社会、地域コミュニティのあり方をきっちり見据えた上でのビジョンづくりが必要 ・現在の人口減少問題は、過疎地域だけであった問題が日本全体の問題となったもので、地域づくりは過去の多くの過疎化問題研究の成果をヒントに ・他と比較するのではなく、自らの満足によって幸福が感じられるような地域づくりの視点が大事であり、徳島県民独自の幸福感の確立が必要 ・地域コミュニティのあり方について、いろんな人が考える場を持つ ・東アジア圏を見渡し、世界を動かすくらいの気持ちを持って徳島県がその中で重要な一翼を担うような大きな視点が必要 	<p>審3回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利さばかりを追求するのではなく、不便さも活かしたまちづくりの視点が必要 ・ 地域の姿を住民が共有することで少子化問題の解消、地域防災力の向上などを実現 ・ 徳島に来る人が暮らしやすい住みやすい地域、そうした人々から受け入れる地域を創造 ・ 都会に住む方に向け徳島県情報を発信し、積極的に退職者の受け入れを実施 ・ 世代や地域を超え同じ情報を共有できるICT化を活かし、地方の豊かさをPRすることで、人口減少の食い止め、男女関係なく働ける場の提供などを実現 ・ パートナーシップとして一定期間その地域に暮らす協働人口を活用し、地域環境を維持する仕組みづくり ・ 情報や知識に接する機会を平等に届け、情報化社会と国際化社会を実現 ・ 外国人が過ごしやすいまちづくりか、それとも働きやすいまちづくりを目指すのか、目標の設定と国際化に関する徳島スタンダードの確立が必要 <p>(公共交通機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般道路でも渋滞状況が分かる路側帯放送を、一般電話でも聞けるシステムの導入 ・ 街の中心部は自動車は利用できず公共交通機関で移動し、自動車は街の郊外に置いておく交通システムの確立 ・ 将来、公共交通機関が必要な体の弱い人が増えても、コミュニティバスが便利に走ってられるように、今からの公共交通機関の維持策が重要 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審1回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公にお任せでなく県民が主体となるために、我々自身が自立した県民に ・ 多くの県民が参加し物事を決定する場を設け、徹底的な協議と合意形成を経ることで、共に行動するという視点を持つ「共」という主体を形成 ・ NPOの受け入れや理解を進めるための社会的な気運の醸成が必要 ・ 行政はNPOの事業を仕切るのではなく、協働していくためにNPOを育成 ・ NPOは、県とか市町村からお金以外にも様々な支援を受けながら、行政と同じ目線で「新しい公」としての活動を推進 ・ 行政から与えられるサービスではなく、NPOは自分達がやりたい、やってほしいサービスを、自分達でやれる範囲から活動 ・ 県内の市町村数は50が24になるなどスリム化しており、県庁組織もスリム化が必要 	<p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審3回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p> <p>審2回</p>

県民等からの提言

大分類	小分類	提 言 の 概 要	備 考
暮らし	健康・福祉	<p>(高齢者福祉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気で楽しく年が重ねられ、みんなにも迷惑をかけずに他人の役に立てるような生き方ができる社会 ・高齢者が自治会やボランティア団体のリーダーとして社会貢献 ・高齢者相互やボランティアにより高齢者を介護 ・無駄な介護施設の利用をなくし、本当に必要なときに利用できる介護施設体制の整備 ・必要なりハビリなどを十分に受けられるような医療(介護)システムの充実 ・平均寿命を過ぎれば一切の財産を国や県に納める代わりに、平等な介護福祉サービスが受けられるなど、ぜいたくはできなくても平等な福祉サービスが保障される社会 ・外国人看護師、ヘルパー制度などにより充実した福祉の確立 ・過疎地域における移送サービスで、団塊の世代の人たちが活躍 ・人と人や地域の互助などによる高齢化に適合した社会の再構築 <p>(障害者福祉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害を持つ子どもの支援には周囲の方々の理解や協力が不可欠であり、子どもや家族の願いを反映した支援の輪を拡大 	<p>円・西部</p> <p>夢募集 (吉野川市60代男)</p> <p>夢募集 (那賀町50代男)</p> <p>夢募集 (美馬市男)</p> <p>夢募集 (吉野川市70代男)</p> <p>夢募集 (神山町70代男)</p> <p>夢募集 (阿南市50代男)</p> <p>円・西部 夢募集 (香川県40代男)</p> <p>し・吉野川市</p>
	子育て・少子化対策・教育	<p>(子育て・少子化対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツイベントなどより、自然な形で男女の出会いの場の提供と県民の健康増進づくり ・一時保育施設、乳児医療費の免除の拡大、不妊治療の公費負担、父親の育児休暇取得の義務化 ・少子化社会の中、学童保育のさらなる充実 ・安心して子供を産んで子育てができる環境づくり ・子供を安心して預けることのできる環境、女性が働きながら子育てしやすい社会 ・子育て支援体制が充実し、夫婦で子育てしながら働き続ける事が当たり前の社会 ・子供たちを健やかに育てることのできる環境づくり、子供や高齢者を地域全体で助け合える地域づくりなど、誰もが安心して暮らせる社会 ・医療体制、充実した学習内容や環境、学童保育の充実、子どもたちの地域の文化との触れ合い、安全で安心して遊ばせられる場所など、親の不安を取り除く子育て環境の整備 	<p>円・東部</p> <p>し・勝浦郡</p> <p>し・板野郡</p> <p>円・東部 夢募集 (徳島市30代女)</p> <p>夢募集 (阿南市50代女)</p> <p>夢募集 (徳島市40代男)</p> <p>夢募集 (吉野川市40代男)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・地域を越えて子育てをサポートする団体の育成と、そこに参加する子どもの交流、母親同士の交流促進 	円・東部
(人づくり)	
<ul style="list-style-type: none"> ・徳島の歴史や文化、風習などについて接する機会を増やし、子どもたちの故郷徳島を愛する心を育て、伝統文化や伝統工芸などの担い手を育成 	夢募集 (徳島市30代 女)
<ul style="list-style-type: none"> ・徳島が故郷だという考えを捨て、全国的に、また世界的に活躍する人材の育成 	夢募集 (徳島市50代 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・今さえよければ、自分さえよければの考えを捨て、優しさ、厳しさ、思いやりのある人づくり 	夢募集 (那賀町60代 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの意見を尊重し、何を求めているのかよく聞くことによる家庭教育の充実 	夢募集 (美馬市 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・思いやり、感謝の気持ち、自然環境、五感で感じる感性などを子どもに教育 	円・南部
<ul style="list-style-type: none"> ・これからの子供達のために「一流の善い想い、考え」を本物の財産として遺し、人として生きていく「根っこ」の部分を長くはぐくめる社会基盤を創造 	夢募集 (徳島市30代 男)
(学校教育)	
<ul style="list-style-type: none"> ・県外の学校との交流の場を設けることにより、徳島を見直し、行動力のある子どもを育成 	円・東部
<ul style="list-style-type: none"> ・これからの社会を担う子供達の教育のため、特に基本的な学習に力を注ぐ 	夢募集 (徳島市40代 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・学力をつけるだけでなく、地域に根差し、地域やまちをつくっていくような人材を育成する教育 	し・吉野川市
<ul style="list-style-type: none"> ・学校を公開したり地域社会と密接に関係を持つことによる、個性ある学校づくりと個性ある自分の発見 	し・年代別
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校や高校における日本文化のクラブ活動の活発化 	円・西部
<ul style="list-style-type: none"> ・文化、歴史を体験したり学んだりする教育を実践 	し・勝浦郡
<ul style="list-style-type: none"> ・浄瑠璃という情の伝統文化を、小学生がさわりでも語れるような教育の取組 	円・南部
<ul style="list-style-type: none"> ・総合学習の時間における農業や藍染めなどの伝統的な技術の学習の実施 	し・年代別
<ul style="list-style-type: none"> ・様々なものづくり技術を有するIターン、Uターン者を登録し、各地の学校等でものづくり教育を行うコミュニティ活動 	円・南部
<ul style="list-style-type: none"> ・学校での知識教育と地域(事業所)における人として必要な実践(体力向上含む)教育と、行政・事業者は就業者の養育支援 	夢募集 (那賀町50代 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校から職業に対する意識を芽生えさせ、地産地消による食育、地元の自然や歴史学習などの教育を通じて、これからの日本を支える子どもを育成 	夢募集 (三好市30代 女)
<ul style="list-style-type: none"> ・大学の総合大学化を進め、幅広い分野の教育環境を整備 	夢募集 (鳴門市30代 男)
<ul style="list-style-type: none"> ・学園都市を民間資本で導入し、教育水準の底上げや人口の自然減を抑制 	夢募集 (徳島市40代 男)

	<p>(ニート対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引きこもり児童や大学を卒業しても社会に対応できない人への対策 ・フリーターやニート対策のための職業体験、学校だけではなく家庭や地域の人々とのなかではぐくむ人権教育など、全国に誇れる教育環境の整備 ・若者がライフスタイルを尊重した就業と定着ができるよう、再チャレンジは当然のこと、失敗させないような仕組づくり <p>(生涯学習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味に熱中し、それらの趣味を活かして何らかの社会貢献ができる社会 ・年をとってもコンピュータを習える講座、その他にも様々な分野で生涯学習ができる体制の整備 ・観光ボランティア、地域の学校での授業などで生きがいをもって暮らせるよう、退職後の方を対象とした人材バンクを創設 ・とくしま県民カレッジの更なる充実によって、高齢者の再教育が活力を呼び、県外（州外）からの移住入学希望者が増加 	<p>し・つるぎ町</p> <p>夢募集 (吉野川市20代男)</p> <p>夢募集 (徳島市30代 男)</p> <p>夢募集 (吉野川市40代男)</p> <p>夢募集 (吉野川市70代女)</p> <p>夢募集 (阿南市60代 女)</p> <p>夢募集 (吉野川市60代男)</p>
働き方	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場がなく、経済力の裏付けがないために少子化が進んでいる現状を克服 ・家庭も地域も安定した仕事と収入があってこそ維持することができ、若者が希望をもって働ける場がたくさん生まれている徳島の実現 ・IT技術を駆使する多くの人々が、大都市や外国を相手に在宅のまま勤務 ・機械化による省力化と労働力負担の軽減、再教育制度と受入れ体制の整備などにより、働く意欲のある中高年齢者の再就労の場を構築 	<p>し・板野郡</p> <p>夢募集 (小松島市20代女)</p> <p>夢募集 (海陽町60代 男)</p> <p>夢募集 (美波町60代 男)</p>
安全・安心	<p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化に対する個人の意識向上 ・交通事故や南海東南海地震発生時にレスキューが遅れないよう消防を広域化 ・災害時に道路も電話も不通になった場合の情報把握と、災害派遣への対応 ・初動体制の確保、防災情報提供システムの整備、住宅耐震改修事業の拡大、避難路や避難施設の整備など関係府県と連携した広域的な支援策の整備 ・災害予防措置と災害初期における適切な行動と指揮を発揮するための県庁等中枢施設の一部シェルター化 ・台風時の道路の冠水状況などをいち早く伝える情報システムの整備 <p>(医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを通じた在宅医療等の普及と、安心して受けられる治療の実現 	<p>円・東部</p> <p>し・勝浦郡</p> <p>し・勝浦郡</p> <p>夢募集 (美波町60代 男)</p> <p>夢募集 (那賀町50代 男)</p> <p>し・勝浦郡</p> <p>夢募集 (阿南市50代 女)</p>

		<p>(交通安全)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車に速度規制装置を導入するなどスピードの抑制による交通安全対策を実施し、安全で安心して生活ができる環境を整備 	<p>夢募集 (阿南市70代 男)</p>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的繁栄による満足度とは違った心の豊かさや日常生活の幸福感、満足感が得られる社会の実現 ・衣食住すべてが自給自足でき、心豊かな人が住む県の実現 ・高齢化、財政危機による官サービスの民間移管、道州制など避けて通れない課題が山積する中であっても、人と人とのふれあいによる心のゆとりを取り戻せる社会の実現 	<p>夢募集 (つるぎ町40代 男) 夢募集 (藍住町40代 女) 夢募集 (徳島市50代 男)</p>
産 業	農林 水産業	<p>(農業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業を第2次産業と融合させた新しい産業の形態を創ることで日本のイノベーションの中心に ・農業、林業など徳島県の強いところで頑張るしかなく、第1次産業とものづくりの融合による産業の発展が大切 ・京阪神に近い立地を利用した高品質の有機農業の推進による、高い利潤の維持 ・徳島の食材の優位性を保つためのPRと、生産管理における同業種や地域ごとの共同生産化により人手不足をカバー ・健康な農畜産物なら徳島産という評価が定着し、安全でとびきりおいしい阿波ブランドの食べ物をいきいきと希望にあふれた人たちが生産 ・農産物の品質改良や農地の集約栽培・経営により、安全な安定量産が確立され、食料自給率が向上し、農林水産物の加工産業も発展 ・地元企業が農業分野へ進出、レストラン、ホテルへの農産物販売、コンビニエンスストアへの総菜販売のほか、ブランド農林水産物を近隣アジア諸国に輸出 ・トレーサビリティシステム、JAS規格や品質表示制度の確立、生産記録や加工記録などの情報提供システムの導入などにより、安全で高品質な農林畜水産物の生産県として発展 ・ブランド化など攻めの農業による活性化 ・農産物を強気で販売できる付加価値の高いシステムを構築 ・遊休農地における景観に配慮した農作物栽培による農地の維持保全 ・元気で長生きするために、70歳でも作業できる農業の方法を確立 ・県立農業大学校を、大学のように4年間じっくり腰を据えて学習できるようにし、力のついた後継者を育成 <p>(林業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フキなど山で作れるものを旅館やホテルに販売 ・人工林を間伐し、間伐をした後に生える山菜類を生鮮品あるいは加工品として販売し、所得が向上 	<p>円・西部 円・南部 夢募集 (海陽町60代 男) 夢募集 (那賀町50代 男) 夢募集 (小松島市50代 女) 夢募集 (阿南市50代 女) 夢募集 (鳴門市20代 男) 夢募集 (美波町60代 男) 円・東部 し・名西郡 し・吉野川市 円・西部 し・名西郡 し・つるぎ町 し・名西郡</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・林業を失った山村社会では人影の無い廃屋の増加や荒廃林の土砂の流出があり、国土を守るためにも林業再生の具体策が必要 ・林業を生業とするには農業、漁業、観光産業との組み合わせが一つの解決策であり、柔軟な発想で新しい知恵を取り入れていく取組が必要 ・間伐材から、ガソリンの代替燃料としてエタノールなどを精製する木質バイオマス事業により、林業や木材工業が発展 ・林業の活性化のためには人づくり、山づくりの取組方の姿勢が大切 ・いろいろな樹種がある自然に近い山づくりと、森林組合だけではなく自立した林業家を育成 <p>(水産業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上で安全な魚貝類を大規模に養殖し、外国にも輸出し、漁業者の暮らしが安定 	<p>夢募集 (那賀町90代 男)</p> <p>夢募集 (那賀町50代 男)</p> <p>円・西部</p> <p>円・南部</p> <p>円・南部</p> <p>夢募集 (海陽町60代 男)</p>
<p>商工業</p>	<p>(新産業の創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LEDバレイ構想の実現でLED関連産業を中心に産業が発展し、雇用の拡大で県外へ就学した若者が帰県し就職が可能に ・那賀川河口や橘湾周辺には、発光ダイオードなどを中心とする最先端の電子光学の企業工場がひしめきあい、すばらしい地域発展を実現 ・LED産業や製薬産業が県西部にも誘致され、板野～鳴門は物流産業を誘致し、四国の玄関であるメリットを活かした通販や食品の物流拠点に ・木炭で水を浄化して、吉野川を日本一きれいな川にする試みにより、水を利用する様々な産業が集積 ・山地から高齢者による生薬原料が採取出荷され、県内の大学の薬学部、製薬会社、行政の産官学の連携による、難病克服や健康増進の薬、サプリメントの製造工場、研究所が立地 ・ロボット、航空、宇宙、機械、電気電子、情報通信等の企業立地による産業が振興 ・人口100万人を目標に、高等研究機関、企業の集積した研究学園都市を県西部と県南部に創成し、人口の定着を促進 ・地域の特性を活かした企業誘致や働く女性をサポートする環境づくりが必要 ・強い基盤を持った企業を誘致して、人口減少に歯止め ・雇用促進、少子化改善のための企業誘致の推進 ・トップセールス、税制面、金融面等における思いきった優遇措置による企業誘致の推進 <p>(地場産業育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者が流出しないよう、雇用の場を充実 ・競争力や特色のある技術を持つ地場産業の振興、光関連の地場産業の蓄積 ・ベンチャービジネスの育成、特に県内企業が新規事業に進出する企業内ベンチャーを育成 	<p>夢募集 (阿南市50代 女)</p> <p>夢募集 (吉野川市60代 男)</p> <p>夢募集 (徳島市30代 男)</p> <p>円・西部</p> <p>夢募集 (吉野川市60代 男)</p> <p>夢募集 (鳴門市30代 男)</p> <p>夢募集 (徳島市30代 男)</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>し・板野郡</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・東の玄関口として徳島空港や徳島港周辺地区が、また最先端の医薬、繊維の製造基地として県北西部が発展 ・世界に名だたる地元企業の育成、高付加価値な林業製品開発、農産物のブランド化 	<p>夢募集 (吉野川市60代男)</p> <p>夢募集 (美馬市男性)</p>
観光	<p>(観光一般)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光促進、イベント開催、企業集積により観光客や出張者などの交流人口が増加 ・観光客数に目をとられず、観光収入に目を向けた観光の活性化 ・徳島の持つブランド力を強化するため、他県の人が見てすばらしいというものを集中して磨き、他県にはないものに絞り込んで徹底的にPR ・マリンスポーツを楽しむ若者たち、山里に癒しを求めに来る熟年者たちの来県、研究所の立地や大学の拡張により若者が集まることによるにぎわいづくり ・ロケーションの提供、体験観光のアピール、県南の食材を活かしたオンリーワン商品の開発、“海部”のブランド化の推進 ・四国検定を手始めに、他県の宿泊情報などを収集したり、街道を利用したイベントの実施 ・カジノ開設による収益還元により、文化・歴史ゾーンではロケが盛んに行われ、城山・眉山間は緑地となり、健康者は一層健全に、保護すべき障害者・介護者・幼児も安心して快適に生活でき、自然と文化が共生する美しい健康湧出環界が出現 ・阿波踊り期間を「阿波踊りウィーク」と称し7日間とし、期間中、眉山山頂での夜のイベントを充実させ全国的イベントに ・徳島県と言えば、踊りは「阿波踊り」、観光地は、料理はと全国の方に言われるメジャーな代表が必要 ・歩き遍路の道が整備され、道中、大谷焼や藍染、果樹農産物、海産物の収穫や加工体験を楽しむ人が増加 ・「お接待」を多くの住民が実践し、訪れる人々をいたわるとともに、自らも生きる充実感を得る。徳島＝四国は日本人の誰にとっても、また世界の人々にとっても一生に一度は訪れたい地としてあこがれ、親愛される地域に ・時期ごとにいろいろなイベントや催しものがあるテーマパークが必要 ・テーマパークやいろいろな運動ができるスタジアム、近くに買い物ができる商店街が必要 <p>(物産)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材から加工品まで、観光と物産の一体的な戦略を推進 ・徳島市中心部や関東エリアの人が集まりやすい地域に県内各市町村の物産が一堂にそろう物産館を設立 ・藍製品、しじら織りなど伝統産業を保存発展させるため、販路拡大策としてデザインの公募などにより商品開発を推進 	<p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>夢募集 (小松島市30代男)</p> <p>夢募集 (松茂町60代男)</p> <p>円・南部</p> <p>円・南部</p> <p>夢募集(男性)</p> <p>夢募集 (徳島市40代男)</p> <p>夢募集 (吉野川市30代男)</p> <p>夢募集 (吉野川市60代男)</p> <p>夢募集 (小松島市50代男)</p> <p>し・年代別</p> <p>し・年代別</p> <p>円・東部</p> <p>し・名西部</p> <p>夢募集 (東京都30代女)</p>

		<p>(体験型観光)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者を巻き込んだダイビングサービスや体験型観光産業など、徳島でしか味わえない豊かな自然を使った「ほんもの」レジャー産業が盛んに ・山岳の景勝地、珍しい植生等を巡るトレッキング、釣りやサーフィンを積極的にツアーに取り込み、自然の豊かさをアピール ・学校や家族で参加できるお米づくりや野菜の収穫、有機栽培や水の浄化による「とくしま」＝「安全」のブランドの確立、またそのブランド化によって農業経営に興味を持つ若者が増え、安全で優しい、そして楽しい癒しの地に ・農業体験や作物の共同管理による交流、清く美しい谷川を利用したドリンクや薬品の製造などで、都会の人たちに健康を提供 	<p>夢募集 (美波町40代 男)</p> <p>夢募集 (徳島市40代 男)</p> <p>夢募集 (徳島市40代 女)</p> <p>夢募集 (三好市70代 男)</p>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・経済投資依存度の低い経済システムが実現 ・徳島市は東の玄関口、県南はマリンスポーツのメッカ、県西部は研究学術施設の集積による交流拠点となり、また手厚いI・Uターン支援策により関西の別荘地として定着 ・豊かな水の輸出によって、地元経済が潤う ・土木建築工事が減少しており、雇用の受け皿としての公共工事の拡大も必要 ・地方では土木関係が雇用の受け皿的役割を果たしてきたが、先行き不透明な中、何とか経済を良くする政策が必要 	<p>夢募集 (つるぎ町40代男)</p> <p>夢募集 (徳島市30代男)</p> <p>夢募集 (海陽町60代 男)</p> <p>円・東部</p> <p>円・西部</p>
地域 社会	環境	<p>(環境問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境、心の豊かさという視点では、人を呼べる可能性があり、それを考えていくのが一つの視点 ・子ども環境シンポジウムをとおして、環境に理解を深め、自己表現する力を養成 ・森林を育てる財源確保が重要であり、県民の理解と機運を高めるために森林税を導入 ・今さえよければという風潮の中、温暖化、砂漠化、大雨、洪水と地球が悲鳴をあげており、一人一人が危機感を持ち、自然の回復力を信じ、知恵を出し力を尽くすことが重要 ・温暖化の影響により野菜や果樹のみならず森林の樹木にも病害虫の食害が発生しており、間伐による山の整備が必要 ・治山事業などの公共工事の型枠に、無垢の地元の木材を使用 <p>(循環型社会・リサイクル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみゼロの政策が県全体で行われ、また地元工芸の体験や四国八十八箇所巡りに観光客や巡礼者が集い、暖かい人情と活気にあふれ、自然が豊かできれいな徳島が実現 ・コミュニティトラフィックが移動手段になり、自然保護意識の高揚により生態系が復活 	<p>円・東部</p> <p>円・南部</p> <p>し・勝浦郡</p> <p>夢募集 (那賀町50代 女)</p> <p>夢募集 (徳島市60代 男)</p> <p>し・名西郡</p> <p>夢募集 (板野町20代 女)</p> <p>夢募集 (阿南市50代男)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギー、バイオマス燃料、廃棄物発電などの活用による循環型の産業活動により、明るく健康的な未来が実現 ・徳島独自の自然との共存や共感が得られ、自然エネルギー循環型の社会が実現 <p>(自然環境・景観)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活は便利になっていても豊かな自然は存続 ・日本の美しい風景である自然とともに生きられる里山を保全し、山が本来の機能を果たすことができるよう自然林へと返していく取り組みを推進 ・公共交通機関が充実し、素晴らしい自然はいつまでも壊れずに存続 ・ナカガワノギクやシラタマモなど県南地域には、日本のどこにもない植物があり、その保護が重要 ・道路が歩行者優先となるなど、人間だけでなく動物たちにも優しい環境となり、動物たちにもやさしいとくしまが実現 ・電柱の埋設（ユニバーサルデザイン化）や川と水を活かした景観を整備 	<p>夢募集 (徳島市40代 女)</p> <p>夢募集 (つるぎ町40代男)</p> <p>夢募集 (吉野川市70代男)</p> <p>夢募集 (阿南市70代 男)</p> <p>夢募集 (東京都40代 女)</p> <p>円・南部</p> <p>夢募集 (吉野川市40代女)</p> <p>し・吉野川市</p>
<p>文化・ 芸術・ スポーツ</p>	<p>(文化・芸術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古代の遺跡、伝統工芸、名勝天然記念物など文化財を県民一人一人がその価値を知り、保護し未来へとつなげ歴史文化と共存 ・美しい自然、遍路道でのお接待などのもてなしの心を保全するなど、文化面に重点をおき、子どもたちが豊かな想像力をはぐくめる環境が実現 ・四国いやしのみちをつくることが今後の世界文化遺産への礎 ・「四国八十八箇所霊場と遍路道」がユネスコ世界文化遺産に登録され、「癒しの国ツーリズム」の観光地として世界規模で定着 ・「四国霊場八十八箇所巡礼と遍路道」と「紀伊山地の霊場と修験道」の連携が、広域的な日本の心のふるさとを形成 ・野外コンサート場を兼ね備え、避難場所にもなるスポーツ音楽総合公園を整備 <p>(スポーツ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球王国徳島（四国）として、プロ野球界のキャスティングボードを握る存在となり、地元の青少年に夢と希望を与え、さらに他のスポーツ競技にも連鎖しスポーツ健康社会が実現 ・健康増進を図るため、またヴォルティスやインディゴソックスを応援して徳島を全国に広めるために、もっとスポーツを振興 ・徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックスが国際親善交流試合を開催 ・徳島ヴォルティスは、J1で優勝を競っているのはもとより、アジアをはじめ、世界でも活躍 	<p>夢募集 (吉野川市20代男)</p> <p>夢募集 (徳島市50代 女)</p> <p>し・板野郡</p> <p>夢募集 (徳島市40代男)</p> <p>夢募集 (鳴門市30代 男)</p> <p>し・吉野川市</p> <p>夢募集 (徳島市40代 男)</p> <p>夢募集 (吉野川市30代男)</p> <p>夢募集 (鳴門市30代 男)</p> <p>夢募集 (石井町40代 男)</p>

<p>地域づくり・基盤整備</p>	<p>(地域づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流には、住民のカルチャーショック（意識が広がり変わっていく）ヒューマンネットワーク構築（一過性ではなく、関わった人との繋がりが永続する）、ビジネスチャンスの発掘（地域を元気づける）のメリットがあり、地域が活性化 ・他地域のイベントを共有し、他の地域にも興味を持つという心を育てることが必要 ・NPOは若い人が参加しないと継続せず、若い人を巻き込むには楽しんでやっているという態度が必要 ・有言責任型のコミュニティリーダーを養成 ・コミュニティスクールを導入し、若者からお年寄りまで様々な年代による共生システムが必要 ・生活の場を改善する施設や制度的施策などコミュニティ形成方法の開発 ・将来こういう地域を作りたいという視点でいろいろアイデアを出し、いい徳島を創出 ・都会に住みたいという人の理由は、文化の享受、医療等の安全性、至便性などで、こういった問題をどう解決するかが地域の今後を決める重要なテーマ ・心の満足度、環境、文化など人が移り住むための条件について、詳しい調査が必要 ・長持ちする木造住宅を、隣近所や外から来た方が住めるようにデータベース化し継続利用 ・働く場所の確保、町の活性化、交通網の整備により、次の世代の若い人たちが徳島の魅力に気付き、地域の活性化に貢献しようと思える地域づくりが必要 ・徳島の伝統工芸を知り、森、川などの自然環境との触れ合いを通して、探求心を持った子どもが周りの大人と交流できる、徳島でしかできないまちづくりを推進 <p>(農山漁村地域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地の地域社会を守るという観点で、市、県に対してアドバイスを送る元気応援団の設置 ・移住者の支援センター（NPOベース）、空き家の斡旋、使われていない寮を利用したワーキングホリデー、無線LANの設置などにより移住者を支援 ・都市からの移住者に空き家を賃貸すれば、経済面、防災面、治安面でも効果を発揮 ・田舎暮らしの体験施設、移住者の受け入れ、お祭り・伝統行事の継承など自分たちの住む地域に誇りを持ち、活発的に活動 ・山間地にはIターンによる農林業従事者が増え、心の癒える自然、豊かな人情あふれる都市に ・徳島県の高い潜在能力である豊かな自然と文化、人間味などを活かし、郷土に誇りを持って、住んでよかった、来てよかった徳島に 	<p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・西部</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・西部</p> <p>円・西部</p> <p>円・西部</p> <p>円・西部</p> <p>円・西部</p> <p>夢募集 (徳島市20代 女)</p> <p>夢募集 (徳島市20代 男)</p> <p>円・東部</p> <p>し・名西郡</p> <p>円・南部</p> <p>夢募集 (美波町60代 男)</p> <p>夢募集 (徳島市30代 男)</p> <p>夢募集 (藍住町40代 男)</p>
-------------------	---	--

(街づくり)

- ・都市部は、高齢者など社会的弱者に便利なコンパクトシティに、中山間地域は若者が大いに力を試せる活気あるチャレンジの場
に
- ・24時間人が歩ける、コンビニで買い物ができるコンパクトな
まちを目指すべき
- ・県内各地で充実したコンパクトシティが形成

- ・高齢者に便利な都心マンション、まちなかの観光資源、日曜日
など、にぎわいの再び戻った中心市街地が形成
- ・団塊世代の受け入れ、また医療環境等、高齢者主体のコンパ
クトシティのまちづくりによる全国屈指の住みよい社会が実現
- ・駅裏の利用や駅周辺に小さな広場、いろいろな小さなコミュ
ニティづくり
- ・徳島で買える服のPR、幅広い年齢層が参加する「徳島コレク
ション」の開催、学校での私服の取り入れにより、個性ある街
を実現

(基盤整備)

- ・トータルで県民の生活コストを下げるための交通システム、交
通網を整備
- ・徳島市周辺の環状道路、四国横断道と縦貫道とのT字型高速道
路等の完成とそのICから主要地へのアクセス道路を整備
- ・南北に通じる道路や河川を整備し、山頂に飛行場や県庁舎を設
けるなど山間部を活用
- ・自転車道、遊歩道を整備し、親水公園等とつながりを持たせた
四国八十八箇所のような周回コースを整備し、全国的にも歩き
やすい街をPR
- ・徳島全県で花いっぱい運動を展開し、国道、県道、市町村道な
どを地域に応じたフラワ-ロードとして整備
- ・事務処理の集中化、効率化、迅速化による高度な電子自治体を
実現
- ・関西の地上波デジタル放送を視聴可能に

- ・一県四波方式の政策に基づき民間放送局が開局

- ・重要港湾の徳島小松島港、橘湾の整備充実と、徳島空港が州の
東の玄関口として、あるいは阪神圏の経済物流の重要拠点とな
って稼働
- ・徳島空港は、国際定期便の運行により国外に開けた空の玄関に

(公共交通機関)

- ・公共交通の需要が高まり、点のように建設されたニュータウン
や公共施設、観光施設を線で連結
- ・交通事故防止、環境のためにも、バスの増便やエリア拡大など
公共交通機関を拡張

夢募集
(徳島市40代 女)

し・年代別

夢募集
(つるぎ町40代男)

夢募集
(小松島市20代女)

夢募集
(鳴門市40代 男)

し・吉野川市

し・年代別

し・勝浦郡

夢募集
(吉野川市60代男)

夢募集
(阿南市60代 男)

夢募集
(徳島市30代 女)

夢募集
(鳴門市30代 男)

夢募集
(鳴門市30代 男)

夢募集
(鳴門市30代 男)

夢募集
(鳴門市30代 男)

夢募集
(吉野川市60代男)

夢募集
(鳴門市30代 男)

夢募集
(徳島市30代 男)

夢募集
(徳島市40代 男)

	<ul style="list-style-type: none"> ・フリ - ゲ - ジトレイン方式による徳島新幹線が開業し、全国の新幹線の高速鉄道網とネットワークを構築 ・美術館、動物園、植物園などを結ぶ公共交通機関を整備 ・紀淡海峡連絡道路の完成による高速バス路線の設定 ・「もてなしの心」や「ユニバーサルな街づくり」の基本となる公共交通機関を整備し、「田舎なのに暮らしやすい街」を構築 ・都市化が進み全てが鉄とコンクリートといった無機質な物質で覆われている中、徳島では道路整備から公共交通機関の整備に方針を転換 	<p>夢募集 (鳴門市30代 男)</p> <p>し・年代別</p> <p>夢募集 (鳴門市30代 男)</p> <p>夢募集 (鳴門市40代 女)</p> <p>夢募集 (徳島市30代 男)</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が減ることへの対策、社会福祉、談合、選挙違反など行政の仕組みについて思い切った改善が必要 ・行政と住民とのフィードバックシステムを確立し、行政機能の拡大と住民参加を促進 ・日本の誰もが知っているというものを目指し、方向性を決めたらあきらめずに頑張っていくことが大切 ・以前よりも悪くなったと疑問を感じる問題を解消し、時代とともに良くなったと感じられる社会環境を実現 ・ソフト面での社会システムづくりに集中し、民・官の語り合いにより人的パワーを増強し、合意形成の上、小さな地方政府が大きな地方政府かを再検討 ・地方分権化により複数年度計画の予算、公共事業の集中化、議員のボランティア化や削減により経費削減や行政のさらなる透明化が進展 ・道州制が実現し、公の多くの業務は民間団体にアウトソーシング ・自治体財政面において、単に経費削減するのではなく、将来展望できるものには資金投入が必要 ・モータースポーツや釣りなどを振興するアイデアも一人では実現困難であり、公による仲間集めの手伝いやアイデアの公募などにより、官民が共に考え築き上げ未来を創出 	<p>円・東部</p> <p>円・東部</p> <p>円・南部</p> <p>夢募集 (吉野川市20代男)</p> <p>夢募集 (海陽町60代 男)</p> <p>夢募集 (那賀町50代 男)</p> <p>夢募集 (阿南市50代 男)</p> <p>夢募集 (美馬市男性)</p> <p>夢募集 (三好市30代 男)</p>

注1) し：しゃべり場とくしま(平成18年度開催)

円：とくしま円卓会議(新行動計画リレーフォーラム)

夢募集：「20年後のとくしまの姿、あなたの夢」への応募

注2) 「しゃべり場とくしま」における提言は、長期ビジョンに関するものを抽出。

新行動計画に関する意識調査（アンケート調査）結果

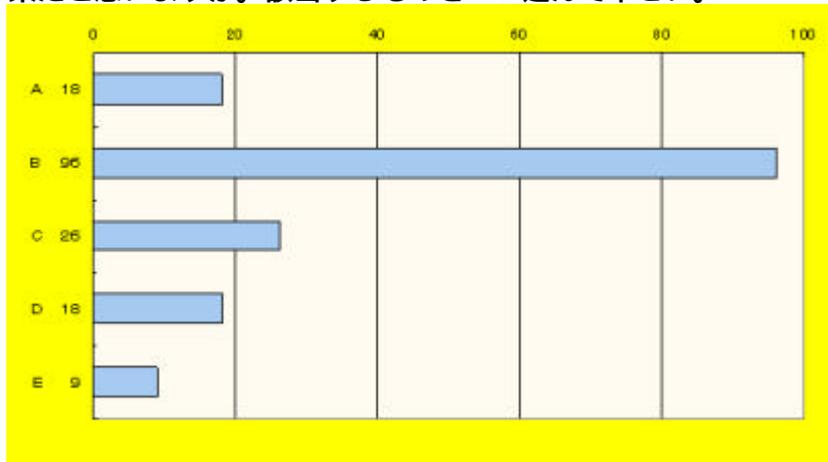
調査期間：平成 18 年 12 月 6 日～平成 18 年 12 月 19 日

調査対象：オープンとくしま e - モニター 200 名

回答状況：回答者数 167 名（回答率 83.5%）

問 1 あなたは、徳島県は住みよい県だと思いますか。該当するものを 1 つ選んで下さい。

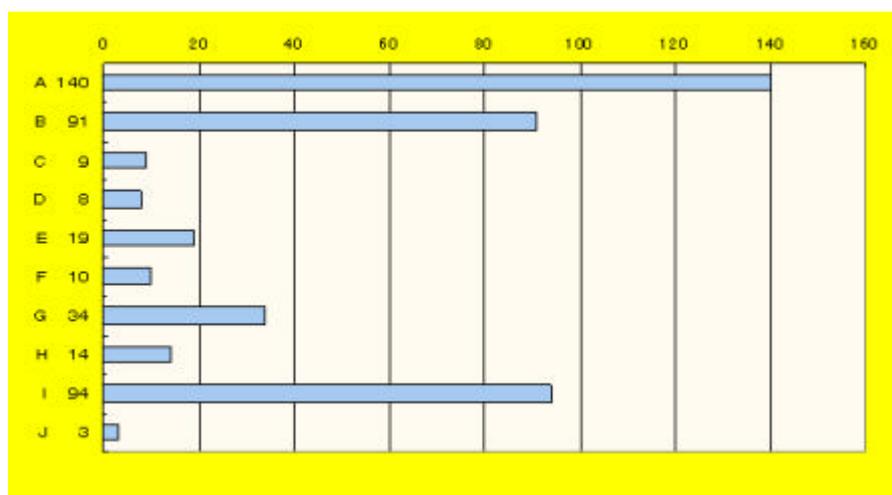
- A. とても住みやすいと思う(10.78%)
- B. どちらかといえば住みやすいと思う
(57.49%)
- C. どちらともいえない(15.57%)
- D. どちらかといえば住みにくいと思う
(10.78%)
- E. 住みにくいと思う(5.39%)



「どちらかといえば住みやすいと思う」と回答した人が半数（約57%）を超えて他を大きく上回っており、「とても住みやすいと思う」と回答した人を加えると約7割の人が住みやすいと感じていることがわかる。一方、「どちらかといえば住みにくいと思う」、「住みにくいと思う」と回答した人は合計で27人（約16%）にとどまっている。

問 2 あなたは、徳島県の魅力や他県に誇れるところは何のようなところだと思いますか。（複数回答可・3つまで）

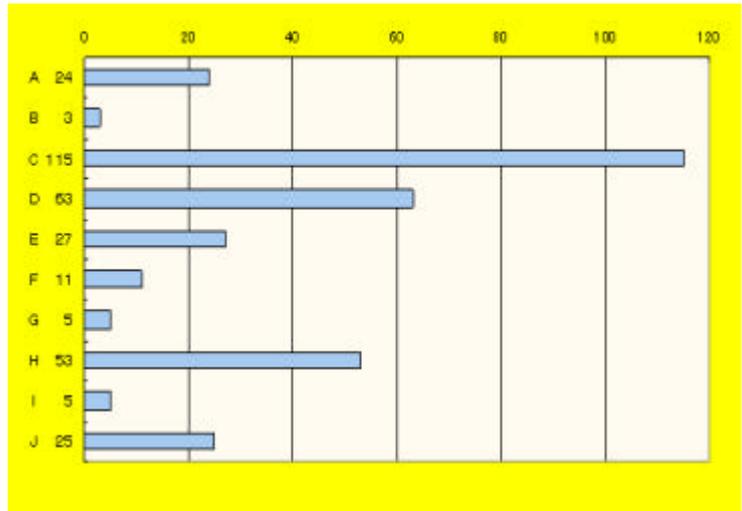
- A. 吉野川などの豊かな自然環境
(83.83%)
- B. 四国霊場や人形浄瑠璃などの
歴史・伝統文化(54.49%)
- C. 美しい街並みや景観(5.39%)
- D. 豊富な観光資源(4.79%)
- E. 自然災害の少なさ(11.38%)
- F. 子育て環境(5.99%)
- G. 治安の良さ(20.36%)
- H. 物価の安さ(8.38%)
- I. 生鮮食料品などの食べ物の
おいしさ(56.29%)
- J. その他(1.80%)



「吉野川などの豊かな自然環境」を選択した人が約84%で最も多く、次いで「生鮮食料品などの食べ物のおいしさ」が約56%、「四国霊場や人形浄瑠璃などの歴史・伝統文化」が約54%と続いており、自然環境や新鮮な食料、歴史・伝統文化などが徳島県の魅力だと考えている人が多いことがわかる。

問3 あなたは、20年後の徳島県の社会状況はどのようになっていると思いますか。(複数回答・3つまで)

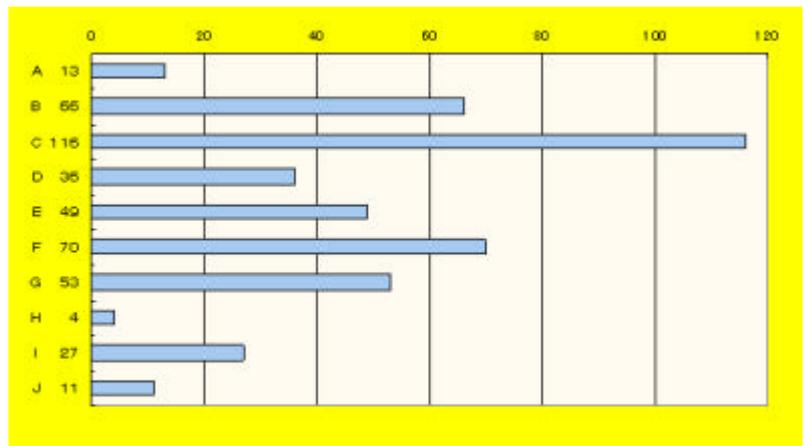
- A. 企業活動などがグローバルに展開されている(14.37%)
- B. 経済が安定成長を続け、生活が安定している(1.80%)
- C. 所得や資産の格差が拡大している(68.86%)
- D. 高度情報ネットワークが整備され、時間や距離の制約がなくなっている(37.72%)
- E. 環境に配慮した循環型社会になっている(16.17%)
- F. 高齢者福祉が充実し、安定した老後が保障されている(6.59%)
- G. いつでも再チャレンジが可能な機会の平等社会になっている(2.99%)
- H. 道州制など県域を越えた連携が進み、地方分権が確立している(31.74%)
- I. 地震や水害などの自然災害に対する心配が無くなっている(2.99%)
- J. その他(14.97%)



「所得や資産の格差が拡大している」を選択した人が約69%と他を大きく上回り、次いで「高度情報ネットワークが整備され、時間や距離の制約がなくなっている」が約38%、「道州制など県域を越えた連携が進み、地方分権が確立している」が約32%と続いており、約7割の人が格差問題に関心を持っていることがわかる。

問4 急速なグローバル化が進展するなか、徳島県の経済・産業の活性化のためには、あなたは、今後、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(複数回答・3つまで)

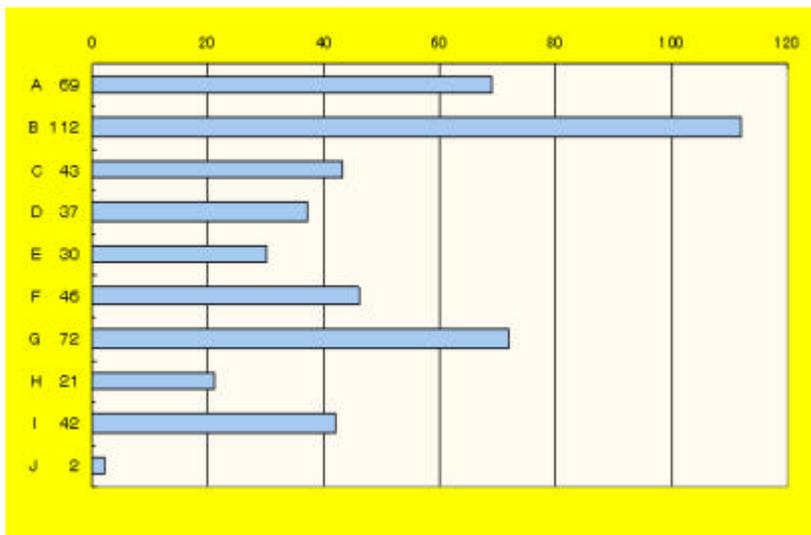
- A. 国際的な経済交流の促進(7.78%)
- B. 道路、空港、港湾など物流・交通網の整備(39.52%)
- C. 徳島の特性を活かした地場産業の育成(69.46%)
- D. 商店街の振興(21.56%)
- E. 農林水産業の振興(29.34%)
- F. 産業における人材の育成(41.92%)
- G. U・I・Jターナーの受け入れ(31.74%)
- H. 外国人就業者の受け入れ(2.40%)
- I. 産官学の連携(16.17%)
- J. その他(6.59%)



約7割の人が「徳島県の特性を活かした地場産業の育成」を選択しており、他を大きく上回っている。次いで「産業における人材の育成」が約42%、「道路、空港、港湾など物流・交通網の整備」が約40%と続いており、地場産業と人材の育成、道路などの基盤整備が重要と考えている人が多いことがわかる。一方で「外国人就業者の受け入れ」を選択した人は非常に少ない。

問5 環境問題への対応や自然と共生する持続可能な循環型地域社会の構築のためには、あなたは、今後、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(複数回答・3つまで)

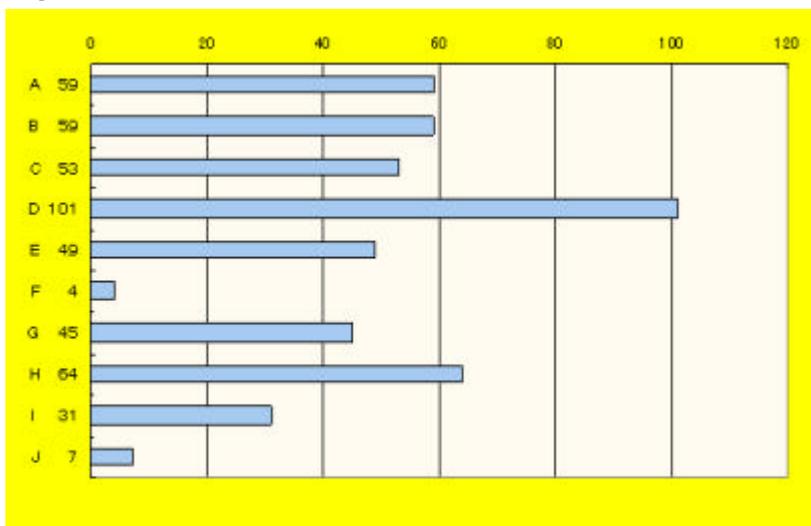
- A. 環境保全に対する意識啓発(41.32%)
- B. ごみの発生・排出の抑制、リサイクルの推進(67.07%)
- C. マイカーから公共交通機関への転換(25.75%)
- D. 資源の消費抑制(22.16%)
- E. 間伐材の有効利用など健全な森林づくり(17.96%)
- F. 環境に配慮した企業活動の推進(27.54%)
- G. 自然環境の保全・保護(43.11%)
- H. 河川等の水質改善(12.57%)
- I. バイオマスなど新エネルギーの開発・利用(25.15%)
- J. その他(1.20%)



「ごみの発生・排出の抑制、リサイクルの推進」が最も多く約7割の人が選択しており、ごみ問題に関心が高いことがわかる。次いで「自然環境の保全・保護」、「環境保全に対する意識啓発」も約4割の人が選択している。

問6 安全で安心な暮らしを実現するためには、あなたは、今後、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(複数回答・3つまで)

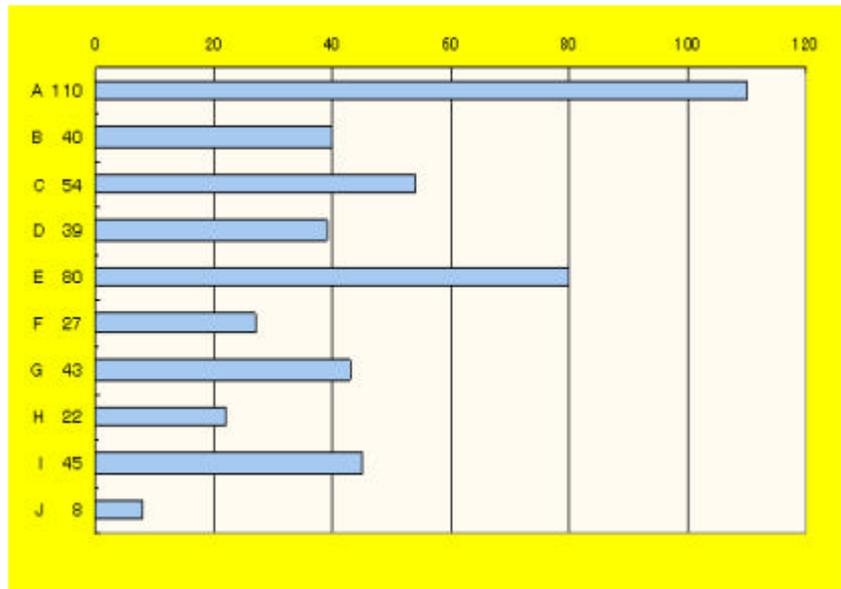
- A. 地震などの自然災害に対する防災意識の啓発(35.33%)
- B. 住宅・公共建築物等の耐震化や避難所の確保などの地震対策(35.33%)
- C. 水害や土砂災害防止のための災害予防対策(31.74%)
- D. 救急医療体制や高度医療設備などの充実(60.48%)
- E. 生活習慣病対策(29.34%)
- F. 感染症対策(2.40%)
- G. 食の安全性の確保(26.95%)
- H. 犯罪の予防(38.32%)
- I. 交通事故の防止(18.56%)
- J. その他(4.19%)



「救急医療体制や高度医療設備などの充実」を選択した人が約6割と最も多く、医療に関心が高いことがわかる。次いで「犯罪の予防」、「地震などの自然災害に対する防災意識の啓発」、「住宅・公共建築物等の耐震化や避難所の確保などの地震対策」、「水害や土砂災害のための災害予防対策」などの防犯・防災対策が続いている。一方、「感染症対策」を選択した人は少ない。

問7 本格的な人口減少、少子高齢化社会の到来に備えて、住みよい地域社会を実現するためには、あなたは、今後、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(複数回答・3つまで)

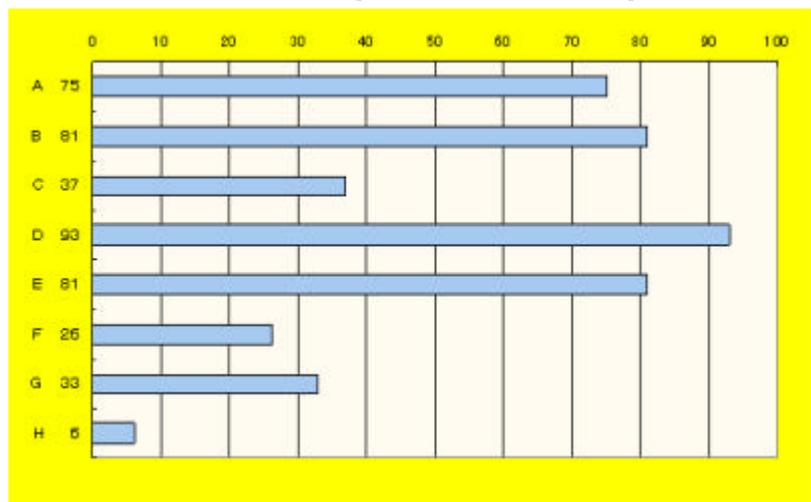
- A. 子どもを産み育てやすい環境づくり(65.87%)
- B. U・I・Jターナー者の積極的な受け入れ(23.95%)
- C. 学校教育の充実(32.34%)
- D. ニート対策など健全な青少年の育成(23.35%)
- E. 高齢者や女性などが働きやすい環境づくり(47.90%)
- F. いつでも誰でもが学べる生涯学習の場づくり(16.17%)
- G. 高齢者の健康づくりや介護対策(25.75%)
- H. 出会いの場づくりなどによる婚姻率の向上(13.17%)
- I. 災害、犯罪、交通事故などの心配がない暮らしの実現(26.95%)
- J. その他(4.79%)



約7割の人が「子どもを産み育てやすい環境づくり」を選択しており、子育て環境の改善に関心が高いことがわかる。次いで「高齢者や女性などが働きやすい環境づくり」が続いており、高齢者や女性の社会参加にも関心が高いことがわかる。

問8 地方分権を推進し、地域自ら考え行動する活力のある地域づくりを進めていくためには、あなたは、今後、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(複数回答・3つまで)

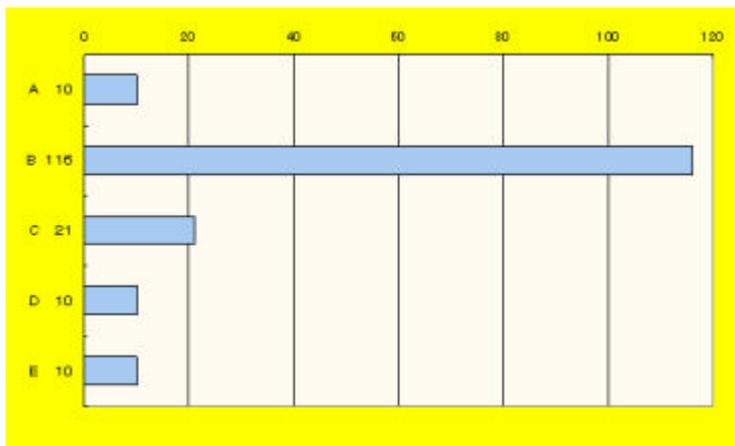
- A. 地域住民が政策立案過程から参画できるしくみづくり(44.91%)
- B. 地域で支え合うコミュニティづくり(48.50%)
- C. NPO等の新たな担い手による公共サービスの提供(22.16%)
- D. 住民と行政による地域の課題に対する情報の共有(55.69%)
- E. 簡素で効率的な行財政運営(48.50%)
- F. 市町村合併や市町村への権限や財源の移譲(15.57%)
- G. 国及び県から市町村への権限や財源の委譲(19.76%)
- H. その他(3.59%)



「住民と行政による地域の課題に対する情報の共有」を選択した人が最も多いが、「地域で支え合うコミュニティづくり」、「簡素で効率的な行財政運営」、「地域住民が政策立案過程から参画できるしくみづくり」を選択した人も多く、分散傾向がみられる。

問9 厳しい財政状況が想定されるなか、あなたは、今後の行政サービスのあり方についてどのようにお考えでしょうか。最も近いと思われるものを1つ選んで下さい。

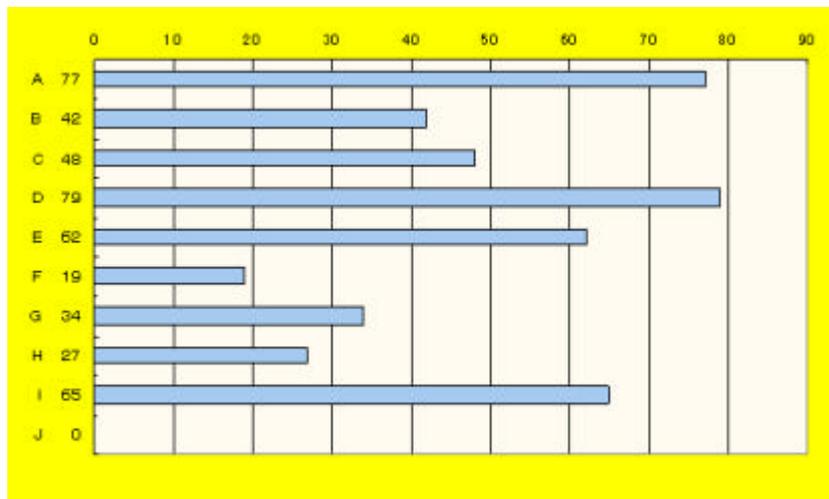
- A. 行政サービスは充実させるべきであり、そのためには住民負担の増大もやむを得ない(5.99%)
- B. 行政サービスは充実させるべきだが、一部のサービスを地域やNPO等に委ねることによって住民負担の増大は避けるべきである(69.46%)
- C. 行政サービスの水準も住民負担も一部のサービスを地域やNPO等に委ねることによって現状を維持できればよい(12.57%)
- D. 住民負担を少なくするべきであり、そのためには行政サービスの低下もやむを得ない(5.99%)
- E. わからない(5.99%)



「行政サービスは充実させるべきであり、一部のサービスを地域やNPO等に委ねることによって住民負担の増大は避けるべきである」を選択した人が突出しており、行政サービスの充実を望む一方で負担増については否定的であることがわかる。

問10 あなたは、今後、短期に重点的に取り組むべきことは何だと思えますか。(複数回答・3つまで)

- A. 産業や観光の振興、雇用の改善 (46.11%)
- B. 自然環境の保全対策(25.15%)
- C. 防災・防犯対策(28.74%)
- D. 子育て環境・教育の充実(47.31%)
- E. 医療・福祉の充実(37.13%)
- F. 芸術・文化・スポーツの振興 (11.38%)
- G. 地域コミュニティの再生(20.36%)
- H. 道路、公園などの社会資本の整備 (16.17%)
- I. 財政の健全化(38.92%)
- J. その他(0.00%)



施策分野としては、半数近くの人が「子育て環境・教育の充実」、「産業や観光の振興、雇用の改善」を選択しており、次いで「財政の健全化」、「医療・福祉の充実」を選択した人が多い。